

阿波地区地域おこし協力隊 平成31年度派遣要望資料

-派遣される隊員に期待する役割-

①あば村フードツーリズムの企画、マネジメント業務

⇒阿波地域全体の都市農村交流・移住・定住をマネジメント

⇒当面は、あば交流館支配人と連携し、企画を実施

②あば村の地域マネジメント業務補佐

⇒当面は、地域マネージャー※の補佐として

※地域マネージャーは集落支援員制度を活用し、引き続き制度化して
いただくことを要望⇒地域に精通した人材を確保。

都市農村交流（温泉・交流館を結節点・窓口とし、他の施設・資源との連携）



・ふうどツーリズムの展開

ふうど＝食・暮らし・風土

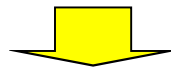
（平成28年度ふうどツーリズムマスタープラン策定）



親子エコキャンプ



大学生や留学生との交流



インバウンドツアー、視察ツアー、エコツアー、体験ツアーetc



企画・マネジメントする人材＝**地域おこし協力隊**
※あば交流館支配人と連携しながら



あば村

“ふうどツーリズム”企画募集

あば村運営協議会交流・発信部

阿波の豊かな「自然」と「食」。

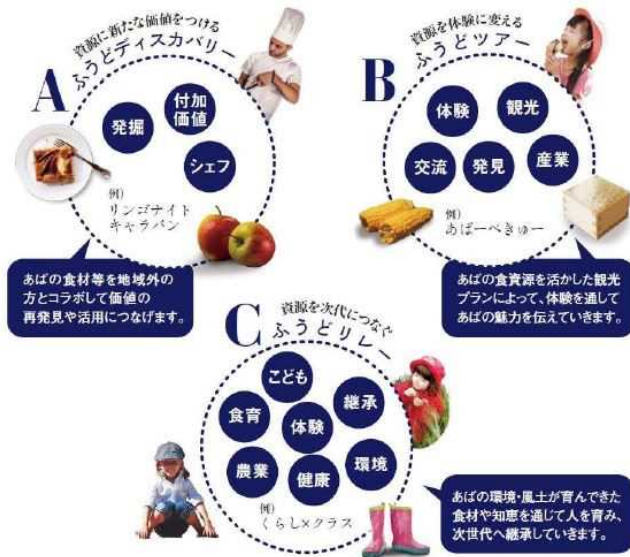
暮らしにずっと溶け込み、持続可能な暮らしを支えてきました。

私たちはこのあば村ならではの「自然」と「食」を活用した「ふうどツーリズム」を展開し、訪れる方との交流を図っていきたくと考えています。

身近なところに眠っている「自然」「食」「人」を掘り起し、繋げる企画をご提案下さい。

【提案いただく内容】

- ① テーマ
- ② 活用資源:「自然」・「食材」・「人」など
- ③ 対象:年齢層、男女、人数
- ④ 開催時期・期間(日帰り、1泊2日など)
- ⑤ スケジュール表
- ⑥ 価格



【提案いただいた企画の取り扱い】

・地域に根差した旅の事業を展開する(株)WHEREのスタッフと一緒にヒアリングを行い、内容を更に詰めていきます。

・実施可能なものについてはあば村のホームページ、SNSなどで呼びかけ参加者を募り、実施します。

【提案先・お問合せ】

あば村運営協議会事務局:皆木

Tel:46-7070

E-mail:info@abamura.com

平成29年度の取り組み

企画の募集・提案



ブラッシュアップ
企画の商品化



企画商品の販売
集客



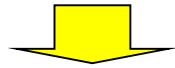
ツーリズム実施



反省・次へ
Step up

都市農村交流から移住・定住の促進へ

- ・阿波地区への移住・Uターン者数、6年間で
⇒23世帯45人余り(平成24年2月～平成30年4月)



移住者を中心に様々な取り組みが始まっている。



古民家レストラン「おおきな木」



阿波まるごとかじり市



阿波まるごと雪まつり



平成24年2月～平成30年4月までの移住者一覧

No.	氏名	大人	子ども	移住年	転出地	仕事など
1	Tさん	2	2+1	H24	千葉県	古民家レストラン開設
2	Uさん	3		H24	津山市内	息子は有機農法、父は自宅建設中
3	T君	1		H25	広島県	あば商店店長
4	Iさん	1		H25	岡山県北	市役所職員
5	Fさん	1	2	H25	東京都	エステサロン開設
6	B君	1		H25	島根県	あば村情報発信担当 ●
7	Dさん	2	1	H26	大阪府	林業 ●
8	Sさん	4		H26	東京都	画家
9	Tさん	1		H27	高知県	地域おこし協力隊
10	N君	1		H27	岡山県南	林業 ●
11	Kさん	1		H27	岡山県南	単身移住
12	Oさん	2	2	H27	岡山県南	家族でUターン
13	Oさん	1		H27	津山市内	Uターン
14	Tさん	1		H27	広島県	仕事で単身Uターン ●
15	T君	1		H28	東京都	地域おこし協力隊
16	Mさん	1		H28	津山市内	交流館・温泉マネージャー ●
17	Kさん	1	1	H28	千葉県	姉妹でパン屋を開設準備中
18	Oさん	1		H28	岡山県南	姉妹でパン屋を開設準備中
19	Sさん	1		H28	岡山県南	ヨガ・インストラクター
20	Kさん	2	+1	H28	岡山県南	弁護士
21	Kさん	2		H29	津山市内	家を取得
22	Sさん	1		H30	岡山県南	家を取得、改造中
23	Aさん	2	1	H30	岡山県南	革細工（太鼓）職人
計		34	11			

●はその後、転出、+は移住後、出生



あばのサクラダファミリア



移住者の歓迎会 ↑ ↓



「あば村宣言」 - 合併から10年、いま再び村が始まる。 -

あば村運営協議会

【津山市阿波地区】



地区の遠望

構成：連合町内会阿波支部、一般財団法人あばグリーン公社、
NPO法人エコビレッジあば、合同会社あば村、津山市、他



住民出資の合同会社の設立
(平成26年2月)

②あばブランドの開発・流通

- ・「あば村宣言」の内外への発信
- ・あばブランドの商品開発、デザインの統一
- ・生産・販売体制の確立(産直市、地元スーパー、県南、ECサイト)

④環境に配慮、特化した村づくり

- ・ごみ減量・リサイクルの推進
- ・EV・超小型EVの活用による生活支援
- ・有機無農薬米・野菜の栽培普及支援
- ・木の駅プロジェクトの継続実施
- ・小水力発電事業の事業化に向けた取組



合併から10年、いま再び村がはじまる

①「小さな拠点」の形成・運営

- ・GSの維持、地下タンクの改修、購買の充実、買い物支援
- ・旧小学校特別教室棟への農産加工施設整備
- ・旧小学校の空きスペースの有効活用
- ・市営バス、過疎地有償運送によるアクセスの確保
- ・小さな拠点の運営、施設間連携

③都市農村交流・定住推進

- ・あば村ファンの獲得、イベント開催
- ・交流館・温泉の集客拡大、ふうどツーリズムの推進
- ・お試し住宅、空き家活用による定住促進

⑤地域まるごと総合商社化

- ・「あば村運営協議会」の体制強化
- ・地域まるごと総合商社化体制の確立

都市住民・企業・NPO・大学・専門家など

基幹公共交通、行政窓口、緊急対応機能、地域支援機能の維持

行政(津山市)

地域おこし協力隊の派遣により③⑤を強化